

令和元年度卓球部男子が県総体で6位となり

広島市安佐北区スポーツセンターで行われた

第66回中国高等学校卓球選手権大会に参加しました。

男子学校対抗に出場し、山口県の野田学園高校と対戦しました。

野田学園は、中国大会11連覇中で全国大会でも準優勝したこともある強豪中の強豪校です。

日本中探してもこれだけ強い学校で試合できることは、ほとんどないので本当に貴重な体験ができました。

1番シングルスは、1年生の太田翔万くんです。

対戦相手は、今回のシングルスで優勝した宮川くんです。

結果は、0-11、5-11、2-11でした。

左のドライブ主戦型の選手でこちらのスマッシュもカウンターで返されるなどとてもつもないレベルの選手でした。



2番シングルスは、1年生の三船晴輝くんです。

対戦相手は2年生の松田くんです。松田くんはシングルスで準優勝した選手です。

結果は、3-11、2-11、1-11でした。

右のドライブ主戦型の選手でした。

サーブ・レシーブで圧倒され打たれたドライブもラケットにはあたるもののすべてオーバーミスしてしまうなど、回転量の多さに驚きました。



3番ダブルスは、3年生の住井海太さんと2年生の谷野楓太さんです。対戦相手は、1番のシングルスでも出場した宮川さんと内田さんです。こちらのダブルスも岡山県10位で、あと一歩で中国大会出場できたペアです。結果は、4-11、5-11、5-11でした。点数はあまりとれませんでした。サーブ・レシーブなどこちらがきちんとすればある程度は通用していましたが、ドライブも何本かきめることができ内容的には十分力は発揮しました。谷野さんのチキータレシーブを宮川君にカウンタードライブを打たれた時は、全国レベルの選手のすごさを感じた瞬間でした。



4番シングルスは、1年生の本行由樹さんです。対戦相手は、1年生のサウスポーの今泉さんです。こちらもシングルスでBEST4に入った実力者です。結果は、4-11、5-11、6-11でした。変化の多いサーブは効いていましたが、レシーブからは全く点がとれずカットマンですが、まともにカットできていませんでした。



ベンチも最後まで声をだして応援でき、今回の経験をこれからも生かして行きたいと思います。わざわざ応援に来てくださった保護者の皆様・女子部員のみんな、ありがとうございました。12月の選抜卓球大会では男女で出場できるように力を合わせて頑張りましょう！



お世話になった皆様、本当にありがとうございました。

これからも応援よろしくお願ひします。